

児童発達支援事業所評価における評価結果（公表）

公表：令和7年 1月 10日 事業所名 時のひかり

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	5	<ul style="list-style-type: none"> 狭いながらも工夫しながら物をかえたり館内全体を活用している。 ひかりの室内は少しせまいが、館全体を利用しカバーできている。 もう少し広さは欲しいものの、日常的には活動等充分できている。 こどもの活動状況を把握し活動スペースを都度決めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 利用定員、スタッフが増えたこともありスペースが狭く感じるが増えた。 長期休み時は混雑しているので他スペースに分かれられると良い。 車いす利用の子が集まった時にスペースが狭い時がある。 2つの部屋をうまく活用し、スペースを確保しているが、長期休みが難しい。 今後増員にあたって狭くなる。かけはしの交流室等を借りるなどしていく。
	②	職員の配置数は適切であるか	11	0	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの職種が協力して支援を行っている。 人員基準以上の配置を行っている。 スタッフが増え出来ることが増えたように感じる。 	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	0		<ul style="list-style-type: none"> 配置はされているが通路に関して狭い箇所がある。→通行の際気を付けている。
	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	11	0	<ul style="list-style-type: none"> 朝礼、モニタリング会議、ケース会議を定期的実施している。 セクション面談が活用されている。 	
業務改善	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> 常々保護者の意向は把握し、情報共有を行っている。 保護者の意見としてみんなで情報共有できている。 	
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> 事業所としての自己評価をホームページにて公表を行っている。 去年も行っており、反省を踏まえて早めに取り組むことが出来ている。 	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	4		<ul style="list-style-type: none"> 今後実施予定。 来年度実施していきたい。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11	0	<ul style="list-style-type: none"> 内部研修・外部研修への参加を行っている。 法人で委員会を実施したり、外部講師を依頼したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 年に2回取り入れているがもっと一人一人のスキルアップを図ると良い。→引き続き機会を作っていく。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	11	0	<ul style="list-style-type: none"> アセスメントの実施、月間モニタリングの実施、ケースカンファレンスを実施して計画書を作成している。 	
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	1	<ul style="list-style-type: none"> アセスメントシート2種類とニーズ整理シートを用いて作成している。 	
	⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	1	<ul style="list-style-type: none"> アセスメント実施の結果、それぞれの利用児、保護者の意向や考えをもとに必要な支援を組み立てて内容を設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な内容を工夫して取り入れるところまではできると良い。→引き続き取り入れられるようにしていく。
	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11	0	<ul style="list-style-type: none"> 計画案をもとに検討会議を実施。その後も定期的にモニタリングを行っている。 計画をスタッフ全員で共有し、支援を行っている。 	
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	11	0	<ul style="list-style-type: none"> 職種にとらわれずみんなで立案し取り組むことが出来ている。 持ち回りでやっている。 それぞれが協力し合いながらミーティングを開催して、検討後プログラムを立案している。 	

関係機関や保護者との連携	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	1	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ間で検討し、集団、個別とも案を出し合っている。 ・季節や行事に合わせた取り組みやクッキングなども取り入れている。 ・毎週担当が代わるので固定化されることはない。 	
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の状態に合わせて目標を設定。集団・個別の中で組み合わせを実施している。 	
	⑯	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ・朝礼時または必要時その日の流れやプログラムに関しての打ち合わせを実施しそれぞれの役割を確認している。 ・毎日朝礼又は終礼にて確認している。 ・朝礼の時間を活用して行うことが出来ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ぎりぎりになることもあり参加できない職員もいるため必ずとは言えない。→ノートにて共有し対応している。
	⑰	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	1	<ul style="list-style-type: none"> ・業務の都合で翌日になる場合がある。 ・朝礼時、または必要時前日のプログラムの状況や終了後の振り返りを行っている。週に一度、総括を実施している。 ・毎日朝礼又は終礼にて確認している。 ・大きなイベントの後には、特に時間を設けて行うことが出来ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行っているが、全員で共有することが難しい。 ・支援終了後ではないが、翌日に行っている。→ノートにて共有し対応している。
	⑱	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・利用児ごとに記録を記載。本内容をもとに月間モニタリングを実施している。 	
	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・1か月に1回の月間モニタリング、6か月に1回の計画書にもとづくモニタリングを実施している。 ・スタッフ全員で実施している。 ・1か月に1度と細やかにモニタリングを担当者毎に行う等行き届いている。 	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者、児発管、担当者が出席している。 ・児発管、受持担当者が出席している。 	
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・発達相談支援センター、基幹相談支援センターと連携を図り、支援を行っている。 	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関、組織と連絡、連携、協力しながら支援を行っている。 	
	㉓	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	9	1	<ul style="list-style-type: none"> ・主治医より通所に必要な診療情報提供書、指示書をいただき連携体制を整えている。 ・下の階のみのりファミリークリニックに診療情報提供書や報告書の提出を定期的に行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週みのりクリニックに情報提供を行い連携は取れている。しかし主治医と話す機会はない。→保護者を通じて指示書や情報共有はできています。 ・連絡体制は整えた方が良いかと思う。
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	2	<ul style="list-style-type: none"> ・移行ではないが、情報共有はしっかり行っている。（送迎時やカンファレンス等で） 	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点で移行に向けた情報共有を図る機会はない。今後必要時は実施をしていく。
	㉕	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6	2	<ul style="list-style-type: none"> ・移行ではないが、情報共有はしっかり行っている。（送迎時やカンファレンス等で） ・送迎時やカンファレンス時などに共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点で移行に向けた情報共有を図る機会はない。今後必要時は実施をしていく。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・見学の機会や情報交換、交流の機会を設けている。今後も連携を進めていく。 ・アーチル等の研修を受講している。 ・見学に行き来したり、研修に参加してかわりを持つことが出来ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多く取り入れていけると良い。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	2	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの機会ではないが隣接している保育園と交流を実施している。 ・隣の保育園と交流する機会を設けている。 ・施設内の幼稚園と交流を図りかわる場を設けている。 ・児童館や保育所に行ったりと出来ていると思う。 ・時のかけはし保育園と行事等で交流している。 ・隣の保育園児の遊びに参加できるよう、協力を得ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も年間を通して交流が出来ると思う。
	㉘	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4	4	<ul style="list-style-type: none"> ・実務者ネットワーク会議に参加している。 	

	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時、連絡帳、必要時に管理者からの連絡を行い、報告、話題の整理、共通理解を図っている。 ・送迎時や連絡帳などによって行っている。 ・送迎時に必要事項を保護者に聞き取り、連携を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・皆の職員で行っていかると良い。→全スタッフで共有していく。
	30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	2	6	<ul style="list-style-type: none"> ・家族支援の一つとして面談を実施している。家族支援プログラムについては準備中。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まずは職員が対応力を身に付けていく。 ・これから勉強（スタッフが）行っていく予定である。
	31	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時、必要時説明を実施している。 ・契約時に説明している。 	
保護者への説明責任等	32	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントを行い、目標やニーズを設定。相談支援専門員の障害児支援利用計画を踏まえて支援プログラムを立案、本内容を説明して同意を得られてからプログラムを開始する。 	
	33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・お話を傾聴して、必要に応じて様々な方法や選択肢をお伝えしている。 	
	34	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9	1	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回の保護者会を実施している。交流の機会を設けたり、出席しやすいよう工夫をしている。 ・夏祭り等と組み合わせることでよく考えられていてとても良いと思う。 ・保護者会を年2回開催している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・希望があればもっと取り入れられると良い。
	35	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・直接、電話、送迎時、連絡帳、保護者会の時に相談や申し入れを聞く機会を設け、迅速な対応を心掛けている。 ・可能な限り対応している。 	
	36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・時のひかり新聞の毎月の発行し、ホームページの更新を行い、活動の様子、行事予定連絡等を行っている。 ・毎月の新聞発行、HP更新、面談、保護者会等にて行っている。 	
	37	個人情報の取扱いに十分注意しているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ファイルごとにまとめて鍵付きの書庫に保管している。 	
	38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉やカードなどの視覚支援、ジェスチャーなど「伝わる」方法で伝達するよう心掛けている。 ・絵カード等の活用含め配慮している。 	
	39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・時のかけはしと共同で実施。今後は地域との交流を図っていく予定。 ・秋祭りの開催や夏祭り時の出店依頼等行っている。 	
	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	9	2	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルを策定し、説明と周知、必要な訓練を実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルは策定しているが、訓練は実施できていないので来年度より定期的に実施できたら良いと思う。 ・より多く取り入れて、徹底すると良い。訓練は必要。
	非常時等の対応	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・年に2回訓練を行っている。
42		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	9	1	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報を聞き取り、アセスメントを実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・予防接種の状況は確認が取れていない。→情報収集の仕方については検討していく。
43		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・指示書の確認を契約時に行い、保護者への確認を得ている。 	
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハットが出た場合、報告書をもとに検討して、ファイルにまとめている。 ・朝会で迅速に行われている。 	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・年に2回研修を実施している。 ・年2回の委員会実施を必ず行い対応強化に努めている。 	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	9	0	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束の3原則を踏まえて実施する際の規定を定めている。 	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。